

各位

## 遠鉄グループ 2022 年度中間決算について

本年度は、感染状況の落ち着きとともに人流が回復基調に推移し、コロナ禍からの脱却に向けた光が見え始めた矢先、夏頃にかけて拡大した第7波により再び経済活動が抑制されるなど、依然として先行き不透明な状態が続いています。また、原材料価格の高騰や加速する円安により需要と供給のバランスに大きな偏りが生まれるなど、当社を取り巻く経営環境はかつてないスピードで変化し続けています。

このような状況の中、当社グループでは業務プロセスの最適化や、新たな IT 技術の活用を推進し、既存サービスにおける付加価値の向上に努めるとともに、これまでの枠組みに捉われないグループの可能性を広げる取り組みにチャレンジしてまいりました。

当上半期における当社グループの連結業績につきましては、営業収益 847 億3千5百万円(前中間連結会計期間比 0.7%減少)、経常利益 14 億4千1百万円(前中間連結会計期間比 20.0%増加)、中間純利益7億9千3百万円(前中間連結会計期間比 44.7%増加)となりました。

また、従業員の暮らしを守るため「生活支援金」として9月に遠鉄グループ約 9,500 人に対して約1億円を支給いたしました。

今後の見通しにつきましては、物価高騰が続くと予想され、景気動向は楽観視できないものの、半導体の供給回復により自動車販売の上向きが期待されるほか、政府の旅行支援策や水際対策の緩和に伴うインバウンド消費の回復などにより観光需要の盛り上がりが見込まれます。当社グループでは来年1月より放送が開始される大河ドラマ「どうする家康」を好機としてとらえ、輸送・飲食・宿泊など全社が一丸となり、訪れた方々のおもてなしができるよう準備を進めてまいります。

なお、2022 年度の年間連結業績につきましては、営業収益は 1,864 億円(前年同期比 4.9%増加)、経常利益は 29 億円(前年同期比 8.4%減少)、当期純利益は 17 億円(前年同期比 127.3%増加)となる見込みです。

### (別紙)

- (1) 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況
- (2) 業績推移(連結決算・セグメント別営業収益・セグメント別営業利益)
- (3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

\*\*\*\*\*

この件に関する問い合わせ先

遠州鉄道株式会社 経営企画部 岡野・磯部

## (1)遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

### ① 運輸事業(鉄道事業、バス事業、タクシー事業など)

鉄道事業・バス事業では、新型コロナウイルス感染症の影響が一時的に緩和され、2年4ヵ月ぶりに空港バスの運行を再開するなど、前年より利用人員が増加いたしました。また8月からは新たに高速バス京都線の運行を開始いたしました。しなしながらコロナ以前の利用にはいまだ至っておりません。

タクシー事業では、一時的に需要が回復傾向となったものの、7月下旬からの新型コロナ感染者数増加により週末・夜間の街中の需要回復が足踏みしました。そのような状況の中でも、生活利用などの日中需要に対応し、お客様の利便性向上に努めました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は、46億3千7百万円(前中間連結会計期間比 16.9%増加)となりました。

### ② リテールサービス事業(百貨店業、食品スーパー業)

百貨店業では、入店客数が前年より大幅に増加し、特選ブランド・ランドセル・カタログギフト・地下催事などが好調でした。

食品スーパー業では、4月に「マツモトキヨシさぎの宮駅前店」、9月にリブロス笠井店内に「マツモトキヨシ笠井店」をオープンしました。また、7月全店舗にバーコード決済を導入し、お客様の利便性向上に努めました。

以上の結果、リテールサービス事業の営業収益は、317億2千9百万円(前中間連結会計期間比 0.5%減少)となりました。

### ③ モビリティサービス事業(自動車販売業、石油製品販売業)

自動車販売業においては、4月に「静岡トヨタ袋井インター店」をオープンしました。また、新発売の「クラウクロスオーバー」やフルモデルチェンジ車「シエンタ」を中心にお客様へ積極的な提案を行いました。しかしながら、世界的な半導体不足をはじめとする部品不足などにより納車遅れが続き、新車の販売台数は伸び悩む結果となりました。

また、全店舗 51 の整備工場(建設中の小笠店を除く)において、全館空調化を実現いたしました。サービエンジニアの職場環境を整えることで、サービスの質を向上させお客様満足度の向上に努めてまいります。

石油販売業におきましては、2022年9月末にフルサービスSSの「浜北SS」を閉店しました。

以上の結果、モビリティサービス事業の営業収益は、313億9千万円(前中間連結会計期間比 7.7%減少)となりました。

### ④ 不動産事業(不動産業、建設工事業)

不動産業におきましては、取り組みを強化している事業用不動産取引が増加いたしました。また賃貸管理物件オーナーヘリフォーム提案などを積極的に行うことで、入居率向上に努めました。

建設工事業におきましては、御厨駅南口駅前広場に面した賃貸マンション「ブリアージュ御厨」が完工しました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は、64億6千9百万円(前中間連結会計期間比 7.2%増加)となりました。

⑤ ウェルネス事業(介護事業、保険代理業、旅行業、ホテル業など)

介護事業におきましては、豊橋市内3拠点目となる「ラクラス豊橋牟呂デイサービス」を開設いたしました。新たなIT技術を使った生産性の向上を推進しており、スタッフの作業量を軽減し対面サービスを充実させるなど、利用者の満足度向上に努めてまいります。

旅行業におきましては、5月よりバンビツアーの日帰りコースを再開、宿泊コースにおいてもお客様のご要望に応え、当初10月再開予定であったところを前倒しし、8月より再開いたしました。

ホテル業におきましては、「今こそしずおか元気旅(県民割)」の効果もあり、ホテルコンコルド浜松、ホテルウェルシーズン浜名湖ともに高稼働で推移いたしました。

以上の結果、ウェルネス事業の営業収益は、53 億9千6百万円(前中間連結会計期間比 25.0%増加)となりました。

⑥ その他の事業

(自動車運転教習業、ビル管理業、業務請負業、情報サービス業、ソフトウェア開発業など)

自動車運転教習業におきましては、指導員増員等の事業拡大を図り、入校生徒数が増えたことにより営業収益が増加しました。また、オンライン学科教習を6月より順次導入、フォークリフト運転技能講習を6月より開校する等、新しい試みを実施しており、お客様の利便性向上や新たな獲得に努めました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は、50 億7千5百万円(前中間連結会計期間比 0.6%減少)となりました。

## (2)業績推移

### ① 連結決算

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2021 年度	2022 年度	2021 年度比	2021 年度	2022 年度 (見込)	2021 年度比
営業収益	85,358	84,735	99.3%	177,642	186,400	104.9%
営業利益	814	1,122	137.8%	2,614	2,400	91.8%
経常利益	1,200	1,441	120.0%	3,167	2,900	91.6%
当期純利益	548	793	144.7%	748	1,700	227.3%

### ② セグメント別営業収益

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2021 年度	2022 年度	2021 年度比	2021 年度	2022 年度 (見込)	2021 年度比
運輸事業	3,999	4,637	116.9%	8,602	10,500	122.1%
リテールサービス事業	31,876	31,729	99.5%	64,156	65,900	102.7%
モビリティサービス事業	34,022	31,390	92.3%	69,508	69,500	100.0%
不動産事業	6,036	6,469	107.2%	15,471	17,500	113.1%
ウェルネス事業	4,316	5,396	125.0%	9,235	11,500	124.5%
その他の事業	5,108	5,075	99.4%	10,665	11,500	107.8%
合計	85,358	84,735	99.3%	177,642	186,400	104.9%

### ③ セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2021 年度	2022 年度	2021 年度比	2021 年度	2022 年度 (見込)	2021 年度比
運輸事業	△679	△321	-	△942	△300	-
リテールサービス事業	433	460	106.1%	1,018	600	58.9%
モビリティサービス事業	178	67	37.9%	647	200	30.9%
不動産事業	518	451	87.1%	1,093	1,100	100.6%
ウェルネス事業	△192	182	-	△240	200	-
その他の事業	457	201	44.1%	814	600	73.7%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3)遠鉄グループ各社の主な事業内容(2022年9月30日現在)

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	自動車整備業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
リテールサービス事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
モビリティサービス事業	自動車販売業	静岡トヨタ自動車(株) (株)トヨタレンタリース浜松
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)
	建設工事業	遠鉄建設(株)
ウェルネス事業	介護事業	遠州鉄道(株)
	保険代理業	遠州鉄道(株)
	旅行業	遠州鉄道(株)
	ホテル業、遊園地事業	遠州鉄道(株)、遠鉄観光開発(株)
その他の事業	自動車運転教習業	(株)遠鉄自動車学校
	ビル管理業、業務請負業、 健康スポーツ業、食品検査事業	遠鉄アシスト(株)
	情報サービス業	遠鉄システムサービス(株)
	ソフトウェア開発業	遠鉄ベトナム(有)

グループ会社数 14 社(遠州鉄道含む)